

第1回 自治体ナレッジLab by 21総研

自治体ナレッジLabとは、北海道全体を盛り上げることを目的とし、北海道に根差したシンクタンクである北海道二十一世紀総合研究所が自治体の皆さまに今後の政策検討に役立つ様々な知見などを共有する情報提供の場です。

各回異なるテーマで地域における政策のトレンドや新たな取り組み等をご紹介しますので、ぜひご参加ください。

今回のテーマ 官民連携で実現する「こどもの居場所」と「不登校支援」の新しいカタチ

複雑化する子ども・家庭の課題に対し、自治体が民間団体と連携して取り組む意義と具体策を考えます。本講演では、困窮世帯支援や放課後の居場所づくり、ICTを活用したオンライン不登校支援など、カタリバが全国で展開する官民連携プロジェクトの最新事例を紹介。北海道の各地域においても応用可能な、子どもたちの意欲を育み、孤独・孤立を防ぐための持続可能な支援体制のあり方を提示します。

**講師：認定NPO法人カタリバ 事務局長
渡邊 洸 氏**



1983年生まれ。岩手県北上市出身。北海道大学公共政策大学院修了。地域資源を活用したまちづくりについて学んだ後、地方自治体の行政改革、業務改善を支援。以前より地元へ戻ることを考えていたが、東日本大震災からの復興を支援することが先決と考え、2013年2月よりカタリバへ。女川向学館と大槌臨学舎、マイプロジェクト東北事務局の責任者を経て、現在は教育環境開発ドメイン、ユースセンタードメイン、インキュベーションドメインのディレクターを務める。2024年4月に事務局長就任。

日時 令和8年3月5日(木)14:30～16:00
(※開場14:00)

WEBでのお申込は
こちら

会場 北海道庁本庁舎 2 階
官民交流サロン「connect」

※オンラインにて同時配信します。

※オンラインでの参加希望者には後日、URLをお送りいたします。

**参加費
無料**



定員 会場30名、オンライン上限なし

<https://www.harp.lg.jp/D8ZsL2aJ>

お問い合わせ



<https://htri.co.jp/>

21総研



株式会社 北海道二十一世紀総合研究所

調査研究部 担当：勘田・岩谷



011-231-3053



lab@htri.co.jp

札幌に所在する1973年創業の地域に根差したシンクタンクです。地域の活性化や経済振興、環境やエネルギー分野、保健福祉分野、ヘルスケア、観光、起業・スタートアップ支援など多岐にわたる領域で活動しています。